

報告書



1. 会期

2014年11月26日(水)～11月28日(金)

2. 開催場所

東京ビッグサイト

IFFT インテリアライフスタイルリビング会場内

3. 参加メーカー / 団体

計14団体 (詳細は別途添付パンフレットを参照)

NIPPONSAN : 10団体

NIPPONSAN M&T : 4団体

4. 来場者数 (数字) は2013年実績

□ 26日(水) : 4,827名 (5,992名)

□ 27日(木) : 5,390名 (5,940名)

□ 28日(金) : 5,655名 (7,336名)

□ 3日間合計 : 15,872名 (19,268名)

5. 収支

別途添付資料参照

6. 総括

メサゴ・メッセフランクフルト（株）との協力体制のもと IFFT インテリアライフスタイル リビングに出展した。第 11 回 NIPPONSAN と、第 3 回 NIPPONSAN M&T が 2 度目となる同時開催。合計 20 コマを超える規模に合わせて 14 の団体が参加し、食品から日用品、服飾、家具など多岐にわたる内容になった。多種多様な出商品が開放的なブースに揃い、ライフスタイル展の会場内でも特色ある人気ブースとなっていた。

また、今回懇親会にて行った生産メーカー部会主導の「NIPPONSAN 出展のヒント」では、出展経験豊富なメーカーの体験談をもとに様々な角度から情報交換を行い好評を博した。懇親会の成功により横のつながりの意識が強まり、会場全体の活性化につながった。今後も他部会との連携を高め、より出展者・来場者の満足度をあげて行く取り組みが必要である。

7. 反省点

秋のライフスタイル展の開催時期が 11 月第 2 週から最終週へ変更となったため主に小物雑貨系の出展者・バイヤーが減ったという声が上がっている。

ライバル出展者の減少が受注増につながったと見られる出展者もあったが、目当てのバイヤーの来場が少なく期待した受注を得られなかった出展者もあった。

NIPPONSAN 全体としては今回の結果は悪くなかったと感じているが、今後、告知や来場者動向の把握の強化が必要ではないか。

8. 申し送り

- a: 新規法人会員獲得のためのプラットフォームとしての活用
- b: インテリアライフスタイルリビング事務局との事前協議
- c: 参加メーカーが積極的に運営に関われる方法の検討
- d: 他部会と連動した NIPPONSAN 活用方法の検討

9. 会場風景：NIPPONSAN



10. 会場風景：NIPPONSAN M&T

